学校運営協議会だより

令和６年６月 28 日
大田区立池上第二小学校
学 校 運 営 協 議 会
NO.3

６月８日(土)に令和６年度第２回目(昨年度からの通算３回目)となる学校運営協議会を開催いたしました。保護者や地域の皆様に議事録をお伝えさせていただきます。

＜委員の紹介＞ ＊委員 16 名中、今回は全委員が出席しました。
【有識者】尾形 威　【町会長】三瓶 勝司・川上 清彦・菅原 祥人　【民生児童委員】茅野 一美
【いけいけ応援隊】蓮沼 勝浩・正木 弘美　【池上青少対委員】横溝 奈美　【元 PTA 会長】山口 学
【PTA 会長】岡部 健司　【PTA 執行部】渡辺 梓・松前 卓也・元栄 利之
【図書ボランティア】鶴田まるみ　【読み聞かせボランティア】脇 直子　【学校】東田 都美
＊委員ではありませんが、準備、司会等の役割を担うため、副校長 中村 正人が参加いたしました。
＜オブザーバー＞ ＊大田区教育委員会教育総務課教育地域力推進ご担当：東山 良彦様）

1.会長の挨拶

各委員におかれましては常日頃よりこどもたちのために御尽力いただいていることに感謝と敬意を表します。皆様とスクラムを組み、こどもたちの教育環境をよりよくしていく一歩としたいと思います。

本日は、前回承認されました２つの提案「九九マスター教室」と「学校を花いっぱいプロジェクト」について具体的に説明させていただきます。

まず「九九マスター教室」は、その後学校側関係者と話し合いをさせていただきました。私は７年前から３年生以上の放課後補習教室に携わっています。その中で、３年生の児童が九九をマスターしていないために苦労してきているのを見てきました。算数は積み上げ教科であり、中でも九九は全てのこどもたちに完全にマスターしてもらいたい内容です。学習意欲を高め、学力を高めていくためにも必要な取組だと思います。九九を完全にマスターしていない児童（ランダムにすぐ答えられない、わり算やかけ算の問題で答えがさっと出ない）は学年で 15 名くらいいるようです。保護者にプリントを配布して参加を奨励するようにしたいと考えています。３年生担任と相談し、いけいけスクールの枠ではなく、学校と学運協の共催で実施という形にしました。日程も決定しました。

つきましては、サポーターの募集をかけたいと考えています。今年度はＣＳ委員の紹介で決めていきたいと思います。笑顔で穏やかに優しい雰囲気ですすめ、対象児童が九九を完全にマスターし、活用できるようにしていきたいです。日程は６日間でプール終了後に実施します。九九ができる子も希望があれば受け入れ、その子に合わせた資料を準備する計画です。この取組は、こどもたちの自信につながり、学ぶ力になっていくと思います。

つぎに、「池二ガーデンプロジェクト」について説明します。名称は栽培委員会児童が決めました。前回、菅原委員から花を寄付していただけるという話があり、活動はすでにスタートしています。今週の月曜日に栽培委員のこどもたちが苗と種を植えました。活動を通して、協力や自然を大切にする心を育てていきたいです。今後はガーデンサポーターを募集し、土づくり、除草、花の植え付けや鉢植え等の活動をおこなっていきたいと思います。菅原委員が、こどもたちに花植え等の指導をやってくださることになりました。

(委員①)・５月末の第 32 回クラス会で話題にしたところ、適任の九九サポーターを１名推薦できます。
【提案】
(会長)　・肥料、プランター、手袋などの費用を、ＣＳの活動費から支出していただきたい。➡　全員で承認
【質疑】
(委員②)・場所と方法について教えてください。➡　学校の周囲に、地植えやプランターに植えます。
(委員③)・活動時間を教えてください。➡　(会長)①ガーデンサポーターは土曜日１～２時間を予定しています。
②こどもと活動するのは月曜日６時間目です。
サポータが決まった時点で詳細を説明します。
毎回でなく、できるときに参加していただくようにしたいです。
(委員④)・屋外での活動で熱中症なども心配されます。サポーターの方への保険はどうなるのでしょうか。
➡【協議】
(委員⑤)・ＰＴＡは保険に加入しているが児童と保護者が対象です。
・別団体ですが、大田区のリーダー保険といって、こどもの活動に携わる高校生以上が加　入できる大田区在住なら無料になる保険があります。
・ボランティア保険という一人約 300 円で入れる保険もあります。
(委員⑥)・ＣＳは行政の施策なので、区が行うべきものだと考えます。
(教育委員会)・学運協として決定したことを区に申し入れる書類があります。

（委員⑦）・つなぎで町会の保険もが実施することもできます。
（委員⑧）・ＰＴＡだけでなく地域にも募集を同時にかけてはどうでしょう。
（委員⑨）・町会の保険を使用する場合は、定例会にかけるので時間が必要です。
（教育委員会）他校の学運協で入っている団体があるので、金額など調べてお知らせします。
（会長）　・最初はサポーターを保護者に呼びかけ、集まった人数をもとに保険も考えていきます。無理にではなく、こどもたちのためにやってみたいなあという気持ちを大切に始めていきたいです。地域の方には、もう少しあとに募集をかけたいと思います。
（委員⑩）・ＰＴＡで募集するのですか。 他意はありませんが、一つ一つ確認させていただきます。
➡（会長）学校運営協議会と学校で発出します。
（委員⑪）・森林環境税のお金を使えますか。➡（委員⑫）菅原委員が専門なので相談できます。

2. 教育委員会より挨拶

・様々な意見が様々な角度から出されていて素晴らしいと感じました。このような活発な会をどんどん推進していってください。話し合ったことをまとめて区に提出いただければ、区も動いていきますし、説明にも来ます。

3.校長より（別紙プリント「令和６年度第２回学校運営協議会・学校より」を配布して説明

○令和７年度より実施する大田区独自教科「おおたの未来づくり」について、１学期末の保護者会で説明予定の教育委員会作成のプレゼンについて、事前に御確認いただきました。 ➡ 特に御意見等はなかったです。

○秋に実施する運動会の方向性について、提案しご承認いただきました。

【質疑】（委員①）・よくなるということですね。➡ はい。昨年度実施後のＰＴＡの要望をもとに立案しました。
（委員②）・時間短縮はなぜですか。
➡ コロナ前の反省(低学年の体力面への配慮、下校が遅い等)および現在の児童の実態(コロナ禍の影響もあり児童が長時間の屋外行事に慣れていない等) ➡ 全員で了承

○次回の開催日について ➡ ９月 28 日(土)10:00～本校「調べものの部屋」にて実施

4.情報共有および協議

（委員①・今後の委員間のやりとりのために委員間で交換しＬＩＮＥしてはどうでしょう。
➡ 今回は実施せずに今後検討。それまでは、学校が委員各自への一斉配信をします。
（副校長）・各委員から寄せられた年間計画をまとめたので御確認ください。➡ 加筆・修正して再送信します。

●夏休み前の打ち合わせについて

（委員②）・盆踊りや夏祭りについての各家庭への周知については実施した方がよい。まだ決まっていないところもあると思うので、決まり次第、ＰＴＡが今年度も発出します。
（委員③）・各町会で決まった内容をこの場で共有しないと、今までどおりＰＴＡ会長が各町会に問い合わせをしなくてはならなくなります。
（委員④）・例年、発出している通知の空枠をメールでやり取りして埋めていただけば参集しなくてすみます。
（委員⑤）・集まる趣旨は、コロナ禍前は、行事のすり合わせだけでなく、夏休みを前にして、地域でみんなでこどもをみていきましょうという趣旨で、消防団なども参加していました。
（委員⑥）・地域情報交換会は、保育園の方や保護士の方も来て 70 名くらいで実施していました。
（委員⑦）・ＰＴＡで一番重要で大変な会議で、６月末から７月上旬に実施していました。
（委員⑧）・昨年はコロナでできなかったので 11 名で校長室で慌てて実施しました。同じ人が集まるのなら、これを次のＣＳ会議にしてはどうでしょう。
（校長） ・その場合の通知発出や出席者への連絡はどのように行いますか。
（委員⑨）・すごく大変で一軒一軒電話し返事をもらうので急には難しいです。半年前から準備をしていました。すっかりメンバーも入れ替わり、連絡先もすぐには分からない状態から始める必要があります。
（委員⑩）・ＰＴＡの中で、この会を復活させるか話し合ってこないといけないと思います。
（会長） ・拡大 CS の運営はＣＳが行うということになりますか。
（委員⑪）・今は、それも決められないと思います。
（委員⑫）・ＰＴＡが行ったほうが人も集まり、ＰＴＡの存在感が出るのではないでしょうか。
（委員⑬）・今年は、昨年同様の町会とＰＴＡ代表の出席者で実施すれば、半数以上のメンバーがＣＳと重複します。昨年参加しなかった方も、夏休み前のこどもたちの見守りの観点とイベント情報を共有するのはどうでしょう。今まで通りでも大丈夫です。
（会長） ・この会の対象は誰ですか。 ➡（委員⑭）最小限はＰＴＡと町会です。
（委員⑮）・案１案はＰＴＡと町会で実施、第２案は学運協が参加。どちらがいいですか。
（委員⑯）・学運協も入れたものを実施してはどうでしょう。少し開催が楽になるのではないでしょうか。昔行っていたことを復活するのは大変ですが、昨年していたことに私達が参加すれば少しラクになるのではないですか。私達が地域に情報をもっていくことができるのではないでしょうか。
（会長） ・御意見を受けて、第２案でよろしいでしょうか。 ➡ 全員で了承

（委員⑰）・町会は来られないときは代理を出します。
（会長）　・文書や運営はどうしますか。　➡（全員で確認）日程を決め、文書は出さずに運営はＰＴＡが実施。
（校長）　・６月 25 日までにいただいた情報は日程程度の概要であれば学校だより７月号に掲載できます。
（委員⑱）・２段階でお知らせしてはどうでしょう。
（校長）　・それでは学校だより７月号で日程を伝え、詳細は後日、昨年度同様ＰＴＡより通知をお願いします。
（委員⑲）・市倉北町会のカエル公園でのラジオ体操などの情報は大丈夫でしょうか。ここに参集していません。
（委員⑳）・ここに参集していなくてもこどもたちには関係のあることなので連絡が必要です。
　　➡　市倉北町会は脇委員、堤方南は尾形会長、堤方北は松前委員がつながっていることが判明。
（会長）　・日程を決めましょう。➡　ＰＴＡの都合のいい７月６日に「情報交換会」として実施。
（委員㉑）・町会長様には文書をお届けしてはどうでしょう。➡　ＰＴＡより参集していない３町会にお届けする。

【ＣＳ副会長などの組織・役割分担決めについて】
（委員㉒）・本日は 11 時より別の会議が予定されているので次回に持ち越してはどうでしょう。➡　全員で了承

【その他】
（委員㉓）・ＣＳ文書配布は必要ですか。➡　副校長先生の業務削減のためにもメール配信のみに全員一致で決定。

令和　６年　６月　８日

令和6年度第2回学校運営協議会・学校より

大田区立池上第二小学校
校長　東田　都美

新年度が始まり２か月がたち、１学期の折り返しの時期となりました。

遠足や友だち広場、ロング昼休み等の活動で互いの親睦を深めたり、きょうだい学年交流による体力テストの実施をしたり、計画に沿って学校運営をおこなっています。家庭と連携し、「あいさつ」や「早寝・早起き・朝ごはん＋ピカピカ歯磨き＆ストレッチ」も実施しました。地域では、ガーデンパーティや祭礼に多くのこどもたちが参加し、楽しい経験をさせていただきましたこと御礼申し上げます。

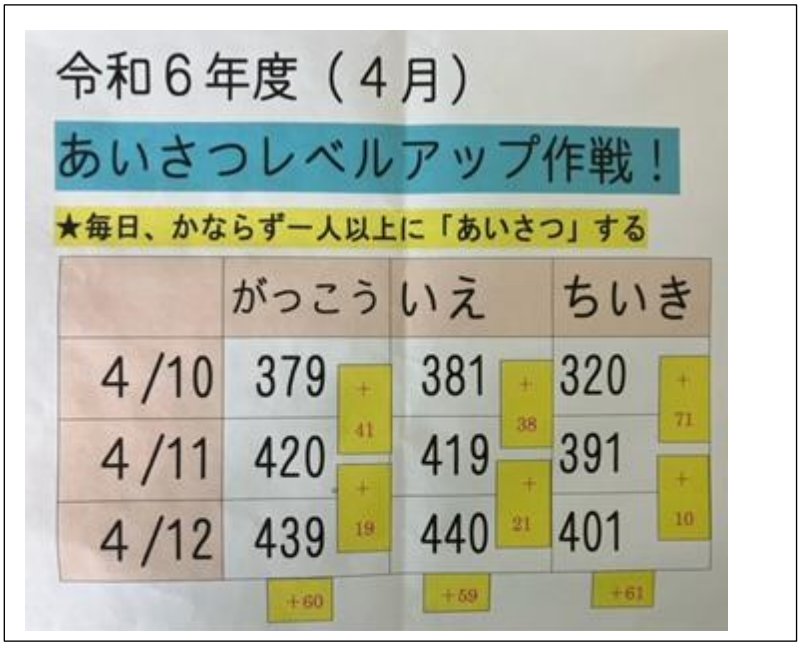
こどもたちは、新しいクラスで級友や担任と一緒に学校生活を送り、しだいに慣れ親しんできました。６月は、ふれあい月間で「いじめゼロ３カ条」の取組や「家読」を実施します。水泳指導は３日からすでに開始し、プールに入れています。また、月末には５年ぶりに一斉下校訓練を行います。

今後とも、地域や関連機関の皆様の温かい御支援と御協力を賜り、学校経営を推進してまいりたく存じます。引き続きのお力添えを何卒よろしくお願いいたします。

1.　平成7年度実施　区独自教科「おおたの未来づくり」について

学年末保護者会で、保護者に説明する教育委員会作成のプレゼンを事前に御確認ください。（約 10 分間）

2.　あいさつの取組について･･･継続して、教員が範を示して継続していきます。代表委員会の取組も再開します。



3　運動会について

今後、起案を作成いたします。以下の方向性を御承認いただきたく存じます。

★5年前の通常開催に戻して実施

復活）得点・団体競技（2学年にて）・高学年リレー・応援団

廃止）低学年リレー・大玉おくり・校歌斉唱・応援合戦（競技内で実施）　➡2時30下校

継続）各家庭による昼食　➡~~給食（延期日の日曜は給食提供が不可能なため）~~　➡弁当を持参し教室で食べる。

4　その他

次回の学校運営協議会は、 9月 23 日（土） 10 時～「調べものの部屋」にて実施